

木製サッシが 防火認定取得

ウッドフレنز

分譲住宅メーカーのウッドフレنز(本社名古屋市)はこのほど、自社開発の木製サッシ「WINDOW・WOOD」が国土交通大臣などを通じて、防火設備認定を取得したと発表した。



WINDOW・WOODを
使用した一戸建て分譲住宅
の生産・販売を目指す

2024年5月期には、同サッシを使用した一戸建て分譲住宅600戸分の生産・販売を目指す。

同サッシは気密性が高く、外と室内における空気の出入りを抑える。一般的なアルミ樹脂複合サッシを上回る省エネルギー性能を有する。また、木材はアルミニウムと比較して、製造にかかるエネルギーやCO₂(二酸化炭素)の放出なども少ない。